

納期相談 企画力自信有 コスト相談 オンライン技術 メイドインジャパン 試作可小ロット 量産対応

アロエベラ粋 シリーズ



宮古島のうる肌アロエ

『アロエベラ粋』シリーズと地元沖縄でも話題の保湿ジェル『宮古島のうる肌アロエ』

株式会社ユーティ化粧品

アロエ98%で開発された
水を一滴も使わない化粧品
環境保護にも力を発揮

独自の特許製法で
アロエベラ葉水抽出に成功
高い保湿力を商品化



アロエベラは農産物として国内では沖縄のみで栽培可能。宮古島のきれいな水と太陽の下で育まれる

しかし同社では、特許製法により長期保存が可能で無臭のアロエベラ葉水原料の製造に成功。原料を厳選し、粒子を細かくして不純物を可能な限り除去することで、防腐剤を加えずに品質保持を実現させた。その結果、水を一切混ぜず、アロエベラ葉水98%という新しい化粧品「アロエベラ粋(SUI)」シリーズを誕生させた。同社の武田社長は、「通常の化粧品はベースに水を使用するので、従来肌が保つている

一般に、化粧品は原料の約8割が水だといわれている。そんな業界の常識を覆すような、保湿成分アロエベラを98%も含有する化粧品を開発したのがユーティ化粧品。低温濃縮蒸留製法という特許技術がそれを可能にした。

古来、アロエは傷の治癒や肌の保湿などを目的に重宝されてきた。アロエベラとはキダチアロエの10倍以上の大きさに成長する種で、栄養成分も10倍近いという。だが化粧品原料としては独特の臭いや変色など品質保持が難しく、大量の配合は不可能だった。

水分まで一緒に蒸発させてしまいます。また、ヒアルロン酸などの保湿成分は3%程度しか含まれていないというのが実情だが、『アロエベラ粋(SUI)』は保湿効果の高いアロエベラ葉水が主成分。アロエベラ葉水はコラーゲンを補給するだけでなく産生を促すので、肌の乾燥を防ぎ、潤いを角質層にまで浸透させることができるのです」と語る。

宮古島が育んだ化粧品で
珊瑚の保護にも尽力

同社が原料とするアロエベラは、沖縄県宮古島産に限定。宮古島の第三セクターと契約し、アロエベラ葉水の抽出も現地で行っている。「宮古島は珊瑚礁からできた自然豊かな島。そこで作られるアロエは海外のものとは品質が全く違います。またアロエを輸入する場合、軽量化目的で粉末状にするのが主流。化粧品製造にはその水溶液が使用されます。しかし当社は、100%液体の状態での加工ができるのです」と武田社長。

さらに、同社による宮古島のアロエベラ畑増加は、珊瑚保護にも大きく貢献している。アロエベラの育成には農薬を一切使わないため、海洋汚染の原因となる農薬が海に流出しないのだ。

現在、同社の主力商品シリーズは化粧品と乳液、そして全身に使用できるジェルタイプの保湿ジェルを展開。今後は洗顔料やクリームなどアイテムの増加を検討中。加齢による肌の悩みなどの改善を目的とした商品や、自然派化粧品という特長を活かした商品の開発など、新製品の強化に努めている。化粧品メーカーへの原料販売、企画提案など拡販にも意欲的だ。

Company Profile

株式会社ユーティ化粧品

大阪22

住所 〒530-0015
大阪市北区中崎西1-1-6
TEL 06-6371-8817
FAX 06-6371-8715
設立 平成18年9月1日
資本金 1,500万円
従業員 8名
代表取締役 武田 正晃

■主な事業内容
化粧品原料および化粧品の製造・販売

■主な取引先
化粧品製造メーカー、化粧品卸販売会社等

<http://www.utco.jp>

他社には負けない

当社のもづくり
セールスポイント

栽培農家から抽出場所まで公開し
製造管理を徹底した新・化粧品

代表取締役 武田 正晃 さん



当社では、安心かつ安全な原料にこだわり、沖縄、宮古島産の無農薬アロエベラのみを厳選使用しています。さらに化粧品でありながら、食品同様に原料生産から加工、流通、販売までの生産履歴の追跡ができるトレーサビリティを採用しています。